

クリアな視点で町政に挑む!

「観る」「聴く」「話す」で見えない壁を乗り越える

持続可能な大磯を創ろう



食とエネルギーの地産地消 / 市街緑化 / 町内事業者の活用制度の導入

教育の大磯モデルを創ろう

教育格差ゼロ / オーガニック給食無償化 / 文化芸術とのふれあい
一人ひとりを大切に環境整備

多様なリスクに備えよう

防災拠点整備 / 統合治水対策の徹底 / 交通ネットワークの整備 / ICTの推進

1952年6月30日生まれ

1977年3月 東京大学工学部資源開発工学科卒
1979年 東京大学工学系研究科修士課程卒 / 小松製作所技術研究所勤務
1985年~1987年 ドイツカールスルーエ工科大学建設機械研究所研究員
1995年~2015年 (株)テクノリサーチ研究所首席研究員
2014年~ 東海大学教養学部自然環境過程非常勤講師
2013年~2017年 大磯町区長協議会会長 / 大磯町太極拳協会理事長

プロフィール

各種審議会委員

- 大磯町コミュニティ・スクール推進協議会委員
- 大磯町国民健康保険運営協議会委員
- 大磯町総合計画審議会・社会教育委員会委員



無所属
おじろ佳隆
よしたか

選

挙

公

報

令和4年11月27日執行 大磯町長選挙

大磯町選挙管理委員会

〔投票時間〕 午前7時から午後8時まで

暮らしたげたい大磯を。

子どもから高齢者まで。
この大磯に暮らす全ての人々が『しあわせ』を感じられる町をたまむしといっしょに築いていきましょう!

たまむしが進める9つの政策!

1. 駅前広場整備は路面整備のみとします。
2. 新庁舎整備を進めます。
3. 教育施設等の修繕・改修を加速化します。
4. 自校式の中学校給食の実現と無償化への取り組みを進めます。
5. 火葬料の全額補助実現に取り組みます。
6. 明治記念大磯邸園・景観・樹木の整備に努めます。
7. 農地・里山の有効活用に取り組みます。
8. 交通弱者への支援を強化します。
9. 『ありがとう』があふれる明るい町役場づくりに尽力します。

ープロフィールー 同居の家族は夫と父(93)
1959年大磯生まれ、大磯幼稚園、大磯小、大磯中、平塚江南高校、東京芸術大学(美術)卒業。スタジオヘチョック(パン菓子・惣菜)営業。2015年町議初当選。2018年町長選挑戦。2019年町議2回目当選。



たまむし
志保実
しほみ



やわらか頭と
ママチャリ目線で

しあわせ感じる
大磯くらしをつくる!

大磯をもっと前へ。政策集

ーもっと安心して暮らせる大磯をつくり、人口減少に歯止めをかけて行きますー

1 子育て・教育環境の向上

子育てするなら大磯

「おおいそ子ども・子育て応援アクションプログラム」

- ・中学校給食実施 ・給食費無償化
- ・オーガニック&地産地消給食 ・小中学校の校舎を綺麗に
- ・子どもの居場所・遊び場整備 ・幼児教育・保育の改善
- ・高3までの医療費支援
- ・子ども教育会議による教育内容の改編検討
- ・インクルーシブ教育推進



2 福祉・医療の充実

住めば健康「おおいそトータルヘルスケアプラン」

- ・町社会福祉協議会の運営直直し
- ・大磯徳洲会病院(仮称)への支援
- ・町行政と町内医療機関及び大磯徳洲会病院(仮称)との連携強化
- ・通いの場(介護予防)の全町内普及



4 自然環境保全

「恵まれた大磯の自然環境を磨きあげる」

- ・海岸清掃で大磯にウミガメを呼び
- ・プラごみ対策と河川ごみ対策
- ・再生可能エネルギー導入促進
- ・森林環境譲与税を活用した里山の管理促進
- ・ハイキング道など自然体験を進めるインフラ整備



3 地域活性化

「大磯に仕事や楽しい暮らし」

- ・稼げる農業・漁業の育成と雇用創出 ・市街化調整区域見直し
- ・通勤&買物難民対策 ・文化・伝統行事支援
- ・大磯夏の花火大会復活 ・お土産の商品開発
- ・ごみの個別収集検討



5 防災

住めば安心「大磯スタイルの防災」

- ・消防庁舎の耐震化 ・消防団の待遇改善
- ・各地区防災倉庫修繕 ・聞こえない防災無線の改善



6 行政機関・その他

- ・役場庁舎の耐震補強検討 ・役場職員の風通しをよく
- ・大磯駅前広場整備の再検討 ・火葬料補助の充実
- ・荒れた町道の修繕



いけだとういちろう
池田東一郎
61歳

○「即戦力」として、この政策を実現するため、力の限りを尽くします。

令和4年11月27日執行
大磯町長選挙

選挙公報

大磯町選挙管理委員会

〔投票時間〕 午前7時から午後8時まで



磯山秀夫

プロフィール

- 東京都新宿区新宿1丁目出身
- 早稲田大学理工学部卒業
- 丸紅(株)入社
- 約30年アメリカ勤務
- 日本に帰国し病院勤務

- 5 ☆ ホワイトビーチ化で大磯復活
- つ ☆ 30億の大磯町役場立替反対→移転案
- の ☆ 役場跡地はISOKKO健康モール(仮)
- 政 ☆ 地域通貨ISOKKOカード
- 策 ☆ ワクチンフリー・マスクフリー

大磯もったいない!! もっとワクワク大磯へ

☆ 新党みんなの大磯 ☆

30億建替えに反対!

移転などを再検討します。

跡地を民間に貸し出し、公共の健康の増進施設と民間の商業施設、マンションの入った複合施設にすることを提案します。

役場跡地はISOKKO健康モール(仮)に温泉浴場、プールジム、ショッピング、地場レストランや大型スーパーなどが入る複合施設の建設を提案します。

民間業者と協力する事で運営費などのコストを削減と税込アップを目指します。



無所属

石川のりお

愛する大磯を守る



- ◇ 町政を刷新し、様々な課題に対し、町民と関係機関が連携して魅力ある町にする。
- ◇ 町長歳費1千万円を削減する。

魅力ある町づくり

- ◇ 新庁舎を、明治150年記念公園に建設し、災害時は対策本部基地とする。
- ◇ 新庁舎を訪れる人々に歴史や景観を楽しんでもらう。

町民の声が届く町政

- ◇ 担当部署に権限を移譲する。
- ◇ 新たに町民の要望を実現する専門組織を創設する。

地域医療・福祉の充実

- ◇ 東海大病院から引継ぐ新たな病院と連携し、従来の疾病ケガをはじめ、幅広く福祉と老人介護の充実を図る。
- ◇ 介護士・保育士の育成と処遇の改善を推進する。

活気ある楽しい町へ

- ◇ 四季折々の各種イベントを開催し、移住を促進する。
- ◇ 伝統・文化の継承を図り、世代間の交流を支援する。
- ◇ 犬や猫、ペットにも優しい町づくりを目指す。

子ども施策に力を入れれば、町は必ず発展! 金は回って行きます! 「しがらみのない私だからできる政策」

徹底した行政改革+今の町利権政治に断固 No! 予算の優先順位を変え町内循環型に。町には、財源十分ありますから、以下の公約、すぐ実行していきます!

- ①物価高緊急支援、一世帯5万円の町内買物商品券、本年12月中に支給
- ②小・中学校給食費と毎月の教材費を本年12月から無償化
- ③中学校給食は、親子方式で来年9月から有機の温かい給食実施(牛乳も有機)
- ④小・中学校に無料公営学習塾開講 放課後~18時迄塾講師各教科分採用
- ⑤高校30万・大学入学資金100万円まで貸し付け・来年2月から
- ⑥東海大病院引き継ぐ徳洲会病院に産院と夜間対応の小児科開設
- ⑦新庁舎建設は一旦中止し、5年後以降高台に移設
- ⑧駅前整備は道路補修とバス屋根、池と石碑撤去し英国庭園とベンチ設置のみ
- ⑨社協役員等任期は2期迄の公募制 国府地区にも同等の社協設置
- ⑩70歳以上、平塚二宮間バス乗り降り自由、無料【敬老特別乗車証】発行

【プロフィール】 銀行職・中高校社会科・養護学校教諭・大学教授(財政学)等勤務後、直近まで国会議員の政策秘書 現在東京大学大学院に在籍し食料安全保障を研究し博士論文作成中。若い50代が舵取りすれば、町の風通しは変わります! 即戦力!



野中こういち